

## 令和3年度女性研究者を代表とする共同研究支援(令和3年度10件決定)

研究代表者	所属	職名	研究課題名	共同研究者の所属	
ヌル アデリン ビンティ アブ バカル	長岡技大	技術科学 イノベーション専攻	助教	The development of energy saving and zero-maintenance aquaria system using a biological DHS-USB system	長岡技大 山口、幡本、 渡利 長岡高専 ナミタ
太田 朋子	長岡技大	原子力システム 安全工学専攻	准教授	持続可能な森林・水資源保全のための環境放射能分離計測システムの構築	長岡技大 鈴木 長岡高専 田中
溝尻 瑞枝	長岡技大	機械創造工学専攻	准教授	フェムト秒レーザー還元Cu描画パターンの高純度化と表面酸化処理によるマイクロセンサ作製への応用	長岡高専 中村 岐阜大 大上坂 大阪大 大宮部
西川 雅美	長岡技大	物質材料工学専攻	准教授	光ナノ粒子ハイブリッドMOD法の開発	長岡高専 村上
ドウ ティ マイ ズン	長岡技大	原子力システム 安全工学専攻	助教	Ion beam irradiation effect on the cesium absorption of stainless steel coated silicon oxide.	長岡技大 末松 長岡高専 内田
山本 麻希	長岡技大	生物機能工学専攻	准教授	レーザー光と動くテグスを用いた鳥類忌避装置とAIを利用した動物の都市出没警戒システムの開発	長岡高専 上村、和久井 イトラスト 酒井 電力中央研究所 白井
郭 妍伶	長岡技大	機械創造工学専攻	助教	異なる装置で積層造形したニッケル基合金・アルミニウム合金の組織特徴・機械的特性	長岡高専 青柳 長岡技大 南口
藤原 郁子	長岡技大	生物機能工学専攻	准教授	分子ゆらぎをツールとした細胞骨格の加齢の可視化	長岡高専 上村 長岡技大 本多
ナミタ マハルジャン	長岡高専	一般教育科	助教	Development of recycling and resource recovery technology using Black Soldier Fly Larvae for the production of value added products	長岡高専 村上 長岡技大 山口、幡本、 渡利
兵藤 桃香	長岡高専	一般教育科	特命助教	理工系日本語学習者を対象とした漢字学習ビリーフ調査	長岡技大 リー飯塚、 永野

今後の予定 皆さまのご参加をお待ちしております。

### 高専女子と長岡技大女子学生の交流会2021

#### 集まれ高専女子! 技大女子のリアルな話

高専出身の本学女子学生(以下、技大女子)が、高専の女子学生(以下、高専女子)とオンラインで対談。技大女子が、気になる研究や学生生活等、高専女子のいろんな疑問にお答えします!

日時: 9月18日(土)

会場: Zoomによるオンライン配信

講師: 高専出身の技大女子学生

対象: 技大のことを知りたい高専女子学生

男女共同参画推進室HPでは、次世代研究者を応援するお役立ち情報を発信中です。技大OGによるロールモデル集など魅力的なコンテンツを是非ご覧ください。



### 女性研究者のための管理職セミナー

#### 女性研究者としてキャリアを積み上げていくために ~私の経験談~(仮)

日時: 10月8日(金) 13:00~14:40

会場: Zoomによるオンライン配信

講師: 大島 まり氏(国立高等専門学校機構理事)

対象: 連携機関に所属する女性研究者・技術者及び全国高専に所属する女性教員

#### 予告 シンポジウム講師に 上野 千鶴子氏が決定!!

日時: 12月8日(水) 13:30~16:30

会場: Zoomによるオンライン配信

講師: 上野 千鶴子氏(東京大学名誉教授)

詳細は追ってお知らせします。

[編集発行] 長岡技術科学大学 男女共同参画推進室  
ダイバーシティ研究環境推進部門(3機関連携事務局)  
〒940-2188 新潟県長岡市上富岡町1603-1  
TEL: 0258-47-9911 (内線9911・2170)  
Email: danjo@jcom.nagaokaut.ac.jp



[編集後記] 男性の育休特集ということで、株式会社イトラストの社員さんから体験談をお聞きしました。「お互いが率先してやれることをやり、相手が出てくれたことにお礼を言い合うことで良いサイクルが生まれる」という言葉が印象的でした。ご協力いただきありがとうございました!(令和3年9月)



SDGsが目指す、誰一人取り残さない多様性と包摂性のある社会の実現に向けて



No.6

News Letter

令和3年9月発行

# DIVERSITY

ダイバーシティ 2019年度文部科学省科学技術人材育成費補助事業 ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)



## 「育児・介護休業法」改正で変わる「男性育休」いつからどう変わる? 知っておきたいポイント

少子高齢化が進む昨今、男性の育児参加への期待が高まっています。希望に応じて男女ともに仕事と育児等を両立できるように育児介護休業法の改正が本年度6月に成立しました。改正のポイントは右の5つです。育休取得は、2回までの分割取得が可能になり、申出期限が休業の2週間前までに変更、労使協定を結べば、調整の上、休業中の就業も可能となる等、男性もさらに育児休業を取得しやすくなります。令和4年4月1日から順次施行予定です。

point

1. 育休取得の柔軟化
2. 周知・取得確認が義務化
3. 分割取得が可能
4. 有期雇用労働者の取得要件緩和
5. 取得状況の公表を義務化

## 開催報告 第6回ダイバーシティ研究環境実現管理職研修(FD研修会)「偏見と炎上のメカニズム~炎上CMや失言は何が問題だったのか~」



講師: 瀬地山 角氏(東京大学大学院総合文化研究科 教授)

令和3年6月23日、連携・協力機関所属の管理職をはじめとする教職員を対象に、無意識の偏見への気づきを促すとともに意識改革の機会とするための管理職研修を開催し、158名の参加がありました。研修会の内容を一部ご紹介します。

### ■炎上CMに描かれてきた無意識の偏見と性役割

1970年代に「私作る人、僕食べる人」のキャッチコピーで話題になった食品のCMがあった。このCMには「料理を作るのは女性、それを食べるのが男性」という固定的な性役割が描かれている。その40年後の食品CMでは、働きながら家事・育児に追われる母親と、ほぼ不在の父親という家族像が描かれ炎上した。今や専業主婦よりも両立が主流のライフコースとなっているにもかかわらず、男性の家事・育児参画は進んでいない。女性ばかりが家事・育児を担う状態で、男性と同じように働くことに無理がある。

一方、男性はどうか。パプルの頃に「24時間戦えますか」というフレーズで有名になった栄養ドリンクがあるが、これらのCMで描かれる男性は働きすぎであり、男が大黒柱でなければならないという規範と関わっている。このCMが笑えない理由に男性の自殺問題がある。大黒柱が屋根の重みに耐えかねて死んでいく。男性の負荷にも気付いてほしい。

個人差は必ず性差を超える。ここで重要なのがアンコンシャス・バイアスだ。例えば、華奢な女性が重い荷物を運ぼうとしていたので手伝おうとしたら、その女性は荷物を軽々と持ち上げた。華奢な女性は重い荷物を持っていないと決めつけていないか。筋力に男女差があるのは事実だが、平均と分布に差があるだけだ。この場合、持てるかが重要で性別は問題ではない。これが、個人差は性差を超えるということだ。女性が女らしくいることを否定しているのではない。望んでいないのに女性としての役割を押し付けられることを否定しなければいけない。男女差別を問題とする時は、性別からの自由が入っていないと、男性は外で仕事をして、女性は家で家事をして平等ということになってしまう。ジェンダーは社会的な産物で、決まっているわけではない。男性の家事・育児への参画は社会的な問題であり、これを解消しない限り男女が職場で対等に扱われない。男性も子育てや介護をする前提とした働き方にしなければ、これからは会社が持っても社会が持たないだろう。

### ■個人差は性差を超える

個人差は必ず性差を超える。ここで重要なのがアンコンシャス・バイアスだ。例えば、華奢な女性が重い荷物を運ぼうとしていたので手伝おうとしたら、その女性は荷物を軽々と持ち上げた。華奢な女性は重い荷物を持っていないと決めつけていないか。筋力に男女差があるのは事実だが、平均と分布に差があるだけだ。この場合、持てるかが重要で性別は問題ではない。これが、個人差は性差を超えるということだ。女性が女らしくいることを否定しているのではない。望んでいないのに女性としての役割を押し付けられることを否定しなければいけない。男女差別を問題とする時は、性別からの自由が入っていないと、男性は外で仕事をして、女性は家で家事をして平等ということになってしまう。ジェンダーは社会的な産物で、決まっているわけではない。男性の家事・育児への参画は社会的な問題であり、これを解消しない限り男女が職場で対等に扱われない。男性も子育てや介護をする前提とした働き方にしなければ、これからは会社が持っても社会が持たないだろう。

### 参加者の感想(アンケート結果より)

- ・バイアスに捉われず適切にタスク配分することによって多くの問題が解決可能だという見通しが得られました。
- ・CMもそうですが世の中のシステムで偏見が多いことに気づきました。
- ・実は今、家庭内の業務すべてが嫌になってしまい、逃亡している最中です。業務分担の話も何度か分業化にトライしては、「できるほうがやればいいじゃない」と言われてしまい、挫折してきました。いい機会なので、もう一度交渉をトライする方向で頑張ってみようと思います。

## パパの育休 体験記

### 「初めての育児、大変だからこそ2人で」

Aさん(仮名)  
株式会社イトラスト



#### 育休はいつから、どれくらい取得しましたか？

今年の春、**出産直後から約3か月間**取得しました。きっかけは、初産だったので**妻の負担を軽くしたかった**ことと、出産直後から面倒をみることで**父親としての自覚を持ちたい**と思ったからです。期間を3か月にしたのは、それくらい関われば育児に慣れるかな、と。

#### 取得の準備や周りの反応は？

妻が安定期に入った時点で、取得するか、期間をどうするかを**夫婦で話し合**いました。その翌日に社内に相談したところ、あたたかい反応をいただいて。むしろ、友人からキャリアなどを心配する声がありましたね。**男性の育休はまだ浸透してないんだなと実感**しました。

#### 育休中はどうでしたか？

家事、育児の分担はせずに、柔軟にやれる方が率先してやりました。ただ、夜泣きの時期は**共倒れしないように**、夜は妻が、日中は自分が面倒を見て**妻が休む時間を作**りました。妻からは「あれが1番助かった」と喜ばれました。

#### これから育休取得したい人にメッセージをお願いします

家事・育児の大変さがわかり、「産後うつ」になるのも頷けます。**大変だからこそ、夫婦で乗り越えることで絆が深まった**と感じます。お互いがやれることをやり、相手がしてくれたことにお礼を言い合うとやりがいや楽しみが生まれます。収入に関しては、**雇用保険もあるので思い切って会社に相談**してみてください。取得を考えていない人も、価値観は人それぞれですから、**性別で役割を決めつけずに、まずはパートナーと話し合**ってみるといいかもしれませんね。



## 「第2回ワーク・ライフ・バランスに係るアンケート調査」を実施しました

連携機関に所属する教員、職員、社員、大学院生1,821人を対象に、本年5月から6月にかけてWeb調査を行いました。研究活動や仕事を活発に行い、公私のバランスの取れた働き続けたいと思える環境になっているかどうか、ライフイベント(妊娠、出産、育児、介護など)との両立で不安はないか等、ワーク・ライフ・バランスの実現に向けて、現状や課題を把握することを目的としています。

令和元年度に続き、第2回目となる今回の調査では、前回のアンケート調査とほぼ同じ質問項目を設け、経年変化を分析できるようにしました。また、新型コロナウイルス感染症拡大による影響や、本事業の認知度などの新たな質問項目を設けました。

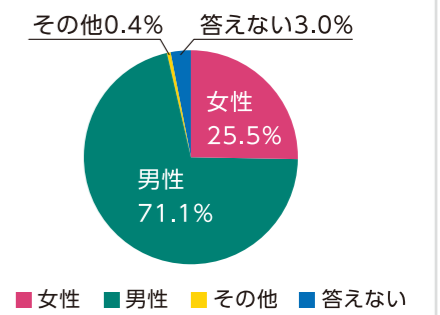


図1 回答者の性別割合

目的：ワーク・ライフ・バランスの実現に向けて、現状や課題を把握するため

調査対象：連携3機関の教員、職員、大学院生

調査方法：Web調査

調査機関：日経リサーチ

調査期間：令和3年5月24日～6月16日

主な質問内容：

- ・仕事、研究の両立における課題について
- ・家族の状況について
- ・育児・介護の状況について
- ・新型コロナの影響について
- ・男女共同参画、ダイバーシティ推進について

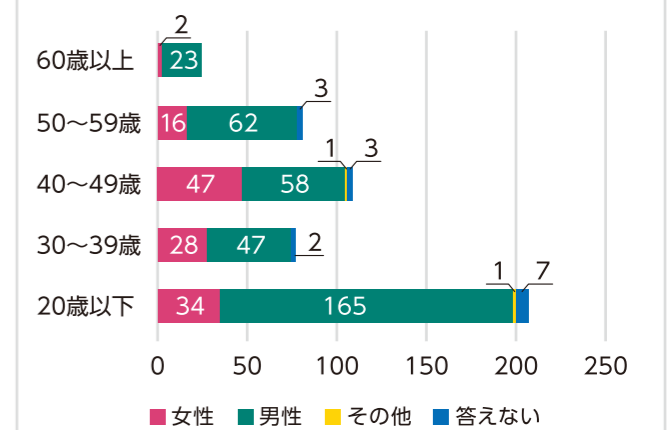


図2 回答者の男女別年齢構成

調査結果は、令和4年3月発行予定の「令和3年度活動報告書」及び長岡技術科学大学ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブのホームページで発表します。

## アンケートへのご協力ありがとうございました

## ダイバーシティ実現に向けて新たに3機関が参画

本事業では、女性研究者・技術者参加による工学・工業分野の教育・研究・技術開発のダイバーシティ化に向け、産学官金によるネットワークで地域のダイバーシティを推進する「ダイバーシティ・コンソーシアム」構築を目指しています。趣旨に賛同いただける企業や団体を「協力機関」として募っています。この度、新たに3機関の参画があり、さらにネットワークが拡大しています。

### 新規参画機関(3機関)

- 株式会社 大光銀行
- たかの社会保険労務士事務所
- にいがた土木女子会議

### 協力機関が19機関になりました (令和3年8月現在)

長岡市、公立大学法人 長岡造形大学、新潟工科大学、(一社)新潟県電子機械工業会、株式会社日本政策金融公庫長岡支店、株式会社大光銀行、北越コーポレーション株式会社研究所、クリーン・テクノロジー株式会社、ソリマチ株式会社、株式会社ソリマチ技研、株式会社ブルボン、株式会社小林、久保誠電気興業株式会社、株式会社中津山熟処理、株式会社有沢製作所、株式会社東洋冶金、株式会社サカタ製作所、たかの社会保険労務士事務所、にいがた土木女子会議

## 長岡技術科学大学が県の「Happy・パートナー企業」に登録



新潟県では、男女がともに働きやすく、仕事と家庭生活等が両立できるような職場環境を整え、女性労働者の育成・登用などに積極的に取り組む企業等を「Happy・パートナー企業」として登録、支援しています。

この度、長岡技術科学大学が「Happy・パートナー企業」に認定されました。男性労働者が育児に参加しやすい職場環境づくりに積極的に取り組む企業に与えられる「イクメン応援プラス」や「子育て応援プラス」にも認定され、さらに支援体制を整えていきます。

## 報告 ロールモデル講演会

(長岡高専主催セミナー)

### 自由に進路を考える —メカジョからヘルスケア・ソリューションへ—

日時：7月16日(金)16:20~17:30  
会場：長岡工業高等専門学校  
講師：豊島 果恋氏 (MSD株式会社)  
参加者数：21名(学生8名、その他13名)



主に長岡高専及び長岡技大に所属する女子学生、大学院生等を対象に開催し、メカジョからグローバル・ヘルスケア企業で活躍するに至る体験談をお聞きました。